

## 特別講演 1 (消化器内視鏡学会)

---

12月10日(土) 12:55~13:45 第1会場

司会：広島大学大学院医系科学研究科 内視鏡医学 田中 信治

私から見た内視鏡学の未来

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 井上 晴洋

共催：オリンパスマーケティング株式会社

## 特別講演 2 (消化器病学会)

---

12月10日(土) 14:00~14:50 第1会場

司会：山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学 高見 太郎

令和維新時代のIBD治療を考える

慶應義塾大学医学部内科学(消化器) 金井 隆典

共催：武田薬品工業株式会社

## 特別企画 1 (消化器病学会)

---

12月11日(日) 10:55~11:45 第1会場

司会：川崎医科大学 消化器内科学 仁科 惣治

消化器領域の漢方薬の使い方ー漢方医学的視点からの解説ー

山口大学医学部附属病院 漢方診療部 瀬川 誠

共催：株式会社ツムラ

## 特別企画 2 IBD 女性医師の会 (消化器内視鏡学会)

---

12月11日(日) 10:55~11:45 第2会場

司会：周南市立 新南陽市民病院 内科 齋藤 真理

今こそ確認！IBDの内視鏡所見とUCAN(UC合併腫瘍)の内視鏡診断

横浜市立大学附属市民総合医療センター 炎症性腸疾患(IBD)センター 国崎 玲子

共催：株式会社JIMRO

## 特別企画 3 (消化器内視鏡学会)

---

12月11日(日) 10:55~11:45 第3会場

司会：山口県立総合医療センター 消化器内視鏡センター 岡本 健志

分子標的治療プラットフォームとしての武装化抗体 ADC が変えるがん治療

国立がん研究センター 先端医療開発センター 土井 俊彦  
国立がん研究センター東病院 先端医療科

共催：第一三共株式会社

## 日本消化器病中国支部 第24回専門医セミナー (消化器病学会)

---

12月10日(土) 15:30~16:30 第2会場

症例1：肝臓

司会：	山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学	佐伯 一成
コメンテーター：	山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学	中島 正夫
症例提示者：	山口大学医学部附属病院 肝疾患センター	大野 高嗣
ディスカッサント：	岡山大学病院 消化器内科	三宅 望
	新南陽市民病院 内科	松永 一仁
	島根大学医学部附属病院 肝臓内科	矢崎 友隆

症例2：胆膵

司会：	山口県済生会下関総合病院	播磨 博文
症例提示者：	山口県済生会下関総合病院	作田 美穂
ディスカッサント：	川崎医大病院 消化器内科	佐藤 辰貴
	鳥取大学医学部附属病院 先進内視鏡センター	孝田 博輝
	広島大学医学部 消化器内科	中村 真也

## ランチョンセミナー1 (消化器病学会)

---

12月10日(土) 11:50~12:40 第1会場

司会：鳥取大学医学部 消化器・腎臓内科学分野 磯本 一

消化器内科医に知ってほしい腸内細菌叢研究の最前線

京都府立医科大学大学院医学研究科 生体免疫栄養学講座 内藤 裕二

共催：ミヤリサン製薬株式会社

## ランチオンセミナー2 (消化器内視鏡学会)

---

12月10日(土) 11:50~12:40 第2会場

司会：川崎医科大学 消化器内科学 塩谷 昭子

潰瘍性大腸炎の現状と課題～ステララを含めて～

福岡大学医学部消化器内科学講座 平井 郁仁

共催：田辺三菱製薬株式会社／ヤンセンファーマ株式会社

## ランチオンセミナー3 (消化器病学会)

---

12月10日(土) 11:50~12:40 第3会場

司会：山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学 高見 太郎

免疫療法時代における進行肝細胞癌の治療戦略

金沢大学先進予防医学研究センター 山下 竜也

共催：中外製薬株式会社

## ランチオンセミナー4 (消化器病学会)

---

12月11日(日) 12:00~12:50 第1会場

司会：山口大学大学院医学系研究科 臨床検査・腫瘍学 山崎 隆弘

BCLC-B,C 肝細胞癌に対する LEN-TACE 治療

近畿大学医学部 消化器内科 工藤 正俊

共催：エーザイ株式会社

## ランチョンセミナー5 (消化器内視鏡学会)

---

12月11日(日) 12:00~12:50 第2会場

司会：山口大学医学部附属病院 光学医療診療部 橋本 真一

### 1. AIを用いた消化器内視鏡診療 ～我々が開発しているAIを中心に～

岡山大学 実践地域内視鏡学講座 河原 祥朗

### 2. AIが変える未来の内視鏡診療

株式会社 AI メディカルサービス/ただともひろ胃腸科肛門科 多田 智裕

特別発言：広島大学病院内視鏡診療科 田中 信治

共催：株式会社 AI メディカルサービス

## ランチョンセミナー6 (消化器病学会)

---

12月11日(日) 12:00~12:50 第3会場

司会：広島大学大学院医系科学研究科 消化器内科学 岡 志郎

### 潰瘍性大腸炎の治療戦略～ジセレカへの期待～

久留米大学医学部 消化器内科 竹田津英稔

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社/EA ファーマ株式会社

## イブニングセミナー1 (消化器内視鏡学会)

---

12月10日(土) 17:40~18:30 第1会場

司会：山口大学大学院医学系研究科 基礎検査学 西川 潤

### 潰瘍性大腸炎における新しい選択肢

島根大学医学部 内科学講座 内科学第二 石原 俊治

共催：アッヴィ合同会社

## イブニングセミナー2（消化器病学会）

---

12月10日（土） 17：40～18：30 第2会場

司会：山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学 高見 太郎

C型肝炎撲滅へ向けた最新の知見  
～エプクルーサ適応追加で変わる DAA 治療戦略～

広島大学病院 消化器内科 今村 道雄

共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

# ワークショップ 1 (消化器内視鏡学会)

## 十二指腸腫瘍に対する診断と治療の現状

12月10日(土) 15:30~17:36 第1会場

司会：山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学 浜辺 功一  
松江赤十字病院 消化器内科 串山 義則  
審査員：鳥取大学消化器・肝臓病内科学 河口剛一郎  
岡山大学病院 消化器内科 川野 誠司  
川崎医科大学 検査診断学 眞部 紀明  
JCHO 徳山中央病院 消化器内科 仙譽 学

- WS1-01 表在性非乳頭部十二指腸腫瘍に対する内視鏡治療の現状  
<sup>1</sup>広島市立北部医療センター安佐市民病院 消化器内科、  
<sup>2</sup>広島市立北部医療センター安佐市民病院 内視鏡内科  
山根 大寛<sup>1</sup>、朝山 直樹<sup>1</sup>、福本 晃<sup>2</sup>、向井 伸一<sup>1</sup>、永田 信二<sup>1</sup>
- WS1-02 当院における非乳頭部十二指腸表在性腫瘍に対する治療戦略  
<sup>1</sup>岡山大学病院 消化器内科、<sup>2</sup>岡山大学病院 消化管外科  
山崎 泰史<sup>1</sup>、河原 祥朗<sup>1</sup>、平岡 佐規子<sup>1</sup>、菊地 覚次<sup>2</sup>、藤原 俊義<sup>2</sup>
- WS1-03 当院における十二指腸表在型腫瘍に対する内視鏡治療の現状  
<sup>1</sup>鳥取大学医学部附属病院 消化器・腎臓内科、  
<sup>2</sup>鳥取大学医学部附属病院 先進内視鏡センター、<sup>3</sup>鳥取大学医学部 医学教育学分野  
坂口 琢紀<sup>1,3</sup>、吉田 亮<sup>1,2</sup>、河口 剛一郎<sup>1</sup>、八島 一夫<sup>1,2</sup>、磯本 一<sup>1</sup>
- WS1-04 術前生検別の非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する内視鏡治療成績  
県立広島病院 内視鏡内科  
佐野村 洋次、東山 真、平本 智樹、平賀 裕子、渡邊 千之
- WS1-05 表在性非乳頭部十二指腸腫瘍に対する内視鏡治療成績 -EMR vs UEMR  
<sup>1</sup>広島大学病院 内視鏡診療科、<sup>2</sup>広島大学病院 消化器・代謝内科  
田中 秀典<sup>1</sup>、岡 志郎<sup>2</sup>、玉理 太覚<sup>2</sup>、山下 賢<sup>1</sup>、田中 信治<sup>1</sup>
- WS1-06 当院における十二指腸非乳頭部上皮性腫瘍に対する UEMR の現況  
独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター  
水本 健、桑井 寿雄、田丸 弓弦、楠 龍策、高野 弘嗣
- WS1-07 当院における表在型非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する EMR-C の検討  
鳥根大学医学部 内科学講座第二  
高橋 佑典、柴垣 広太郎、石村 典久、石原 俊治

- WS1-08 D-LECS の有用性と局在診断の工夫  
独立行政法人国立病院機構岡山医療センター  
佐柿 司、若槻 俊之、古立 真一、万波 智彦
- WS1-09 非乳頭部十二指腸上皮性腫瘍に対する診断・治療の現況と展望  
川崎医科大学附属病院 消化器内科  
門田 修蔵、梅垣 英次、葉 祥元、大澤 元保、塩谷 昭子
- WS1-10 非乳頭部十二指腸腫瘍の経過観察例における検討  
<sup>1</sup>山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学、  
<sup>2</sup>山口大学大学院医学系研究科 基礎検査学  
山本 一太<sup>1</sup>、五嶋 敦史<sup>1</sup>、浜辺 功一<sup>1</sup>、西川 潤<sup>2</sup>、高見 太郎<sup>1</sup>
- WS1-11 当院における十二指腸乳頭部腫瘍に対する拾い上げ診断と治療の現状  
済生会山口総合病院  
石垣 賀子、原田 稔也、日高 勲、花田 浩
- WS1-12 当院での内視鏡的乳頭切除術の工夫  
川崎医科大学 総合内科学2  
谷川 朋弘、河田 真由子、石井 克憲、末廣 満彦、河本 博文
- WS1-13 十二指腸乳頭部切除術における当院の治療成績と経過観察法  
広島大学病院  
宮本 明香、芹川 正浩、石井 康隆、壺井 智史、岡 志郎
- WS1-14 十二指腸乳頭部腫瘍における各病期から見た予後の検討  
<sup>1</sup>川崎医科大学 消化器内科学、<sup>2</sup>北斗病院 病理遺伝子診断科  
河瀬 智哉<sup>1</sup>、佐々木 啓荘<sup>1</sup>、佐藤 辰貴<sup>1</sup>、三宅 智雄<sup>1</sup>、吉田 浩司<sup>1</sup>、  
加藤 容崇<sup>2</sup>

## ワークショップ 2 (消化器病学会)

---

### アンメットメディカルニーズへの挑戦

12月11日(日) 8:30~10:36 第1会場

司会：鳥取大学医学部 消化器・腎臓内科学分野 八島 一夫

山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学 石川 剛

岡山大学病院 光学医療診療部 加藤 博也

- WS2-01 Zenker 憩室に対する軟性内視鏡的憩室隔壁切開術  
独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科  
田丸 弓弦、桑井 寿雄、水本 健、楠 龍策、高野 弘嗣
- WS2-02 上部消化管疾患におけるクロノタイプの特徴の探索：日本における多施設共同研究  
<sup>1</sup>JJA 山口厚生連周東総合病院 消化器内科、  
<sup>2</sup>山口大学大学院医学系研究科 基礎検査学、  
<sup>3</sup>山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学  
清時 秀<sup>1</sup>、西川 潤<sup>2</sup>、五嶋 敦史<sup>3</sup>、高見 太郎<sup>3</sup>、安永 満<sup>1</sup>
- WS2-03 胃腫瘍に対する LED 光源を用いた光線力学的内視鏡イメージング  
鳥取大学医学部附属病院 消化器内科  
菓 裕貴、池淵 雄一郎、吉田 亮、八島 一夫、磯本 一
- WS2-04 当院における MEFV 遺伝子関連腸炎の臨床病理学的特徴の検討  
川崎医科大学 消化器内科  
松本 啓志、笹平 百世、大澤 元保、半田 修、梅垣 英次、塩谷 昭子
- WS2-05 FAP 患者に対する Intensive Downstaging Polypectomy の治療成績  
<sup>1</sup>広島大学病院 内視鏡診療科、<sup>2</sup>広島大学病院 内視鏡医学講座、  
<sup>3</sup>広島大学病院 消化器・代謝内科  
石橋 一樹<sup>1</sup>、卜部 祐司<sup>2</sup>、岡 志郎<sup>3</sup>、下原 康嗣<sup>3</sup>、田中 信治<sup>1</sup>
- WS2-06 高齢者の治療切除不能消化管癌に対する化学療法の実状と問題点  
岡山済生会総合病院  
山内 菜緒、那須 淳一郎、吉岡 正雄
- WS2-07 Extracolonic malignancy による大腸狭窄へのアプローチ  
<sup>1</sup>福山市民病院 内科、<sup>2</sup>福山市民病院 外科  
小林 沙代<sup>1</sup>、名和 徹<sup>1</sup>、小川 恒由<sup>1</sup>、植木 亨<sup>1</sup>、黒瀬 洋平<sup>2</sup>
- WS2-08 BRTO 後の食道静脈瘤悪化予測スコアリングシステムによる術後ストラテジーの構築  
山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学  
西村 達朗、石川 剛、川本 大樹、高見 太郎



- WS2-09 Child-Pugh grade B の切除不能肝細胞癌患者に対する薬物療法の成績向上に向けて  
広島大学病院 消化器・代謝内科  
内川 慎介、河岡 友和、相方 浩、安藤 雄和、岡 志郎
- WS2-10 当院における肝細胞癌同時性重複癌の検討  
広島市立北部医療センター 安佐市民病院 消化器内科  
榎木 慶一、本田 洋士、永田 信二
- WS2-11 限局性胆管狭窄の良悪性鑑別診断における経口電子胆道鏡の有用性  
広島大学病院 消化器・代謝内科  
石井 康隆、芹川 正浩、壺井 智史、中村 真也、岡 志郎
- WS2-12 ERCP による加療が困難な膵炎に対する超音波内視鏡下膵管ドレナージ術 (EUS-guided pancreatic duct drainage:EUS-PD)の治療効果について  
<sup>1</sup>独立行政法人 国立病院機構 岩国医療センター 消化器内科、  
<sup>2</sup>岡山大学病院 消化器内科  
石原 裕基<sup>1</sup>、上田 英次郎<sup>1</sup>、藤本 剛<sup>1</sup>、田中 彰一<sup>1</sup>、加藤 博也<sup>2</sup>
- WS2-13 当院における膵消化管神経内分泌腫瘍に対するペプチド受容体放射性核種療法 (PRRT)導入後の現状  
岡山大学病院  
藤井 佑樹、堀口 繁、内田 大輔、松本 和幸、加藤 博也
- WS2-14 膵がん多発地域における早期診断システム立ち上げの参加経験と課題  
<sup>1</sup>川崎医科大学 消化器内科学、<sup>2</sup>帯広厚生病院 消化器内科、<sup>3</sup>帯広市医師会  
河瀬 智哉<sup>1</sup>、吉田 浩司<sup>1</sup>、塩谷 昭子<sup>1</sup>、菊池 秀明<sup>2</sup>、稲葉 秀一<sup>3</sup>

# 消化器病学会中国支部研修医奨励賞

胃・小腸

12月10日(土) 8:30~9:10 第1会場

司会：県立広島病院 内視鏡内科 佐野村洋次

川崎医科大学 消化器内科 半田 修

JR01 経鼻胃管留置中に胃壁内気腫症、門脈ガス血症を併発した2例

津山中央病院

只野 正幸、堀 圭介、井上 省吾、松原 弘樹、依藤 駿輔、狩野 綾乃、  
香川 大樹、西尾 綾乃、吉川 知輝、原田 圭、木村 彰吾、大森 正泰、  
小川 泰司、榮 浩行、神崎 洋光、竹中 龍太、藤木 茂篤

JR02 Helicobacter pylori 未感染胃に胃底腺型腺癌と MALT リンパ腫を併発した1例

<sup>1</sup>広島大学病院 内視鏡診療科、<sup>2</sup>広島大学病院 消化器・代謝内科、

<sup>3</sup>広島大学病院 総合医療研究推進センター、

<sup>4</sup>広島大学病院 消化器内視鏡医学講座、<sup>5</sup>広島大学病院 分子病理学

品末 典也<sup>1</sup>、瀧川 英彦<sup>1</sup>、清水 大輔<sup>2</sup>、宮本 亮<sup>2</sup>、大谷 里奈<sup>2</sup>、門田 紘樹<sup>2</sup>、  
檜山 雄一<sup>3</sup>、林 亮平<sup>1</sup>、弓削 亮<sup>1</sup>、卜部 祐司<sup>4</sup>、石川 洸<sup>5</sup>、仙谷 和弘<sup>5</sup>、  
大上 直秀<sup>5</sup>、岡 志郎<sup>2</sup>、田中 信治<sup>1</sup>

JR03 PEG 後に瘻孔を軸として小腸捻転、胃前庭部の通過障害を来した一例

<sup>1</sup>岡山市立市民病院 卒後臨床教育研修センター、<sup>2</sup>岡山市立市民病院 消化器内科

後原 健汰<sup>1</sup>、平野 佑一<sup>2</sup>、喜多 雅英<sup>2</sup>、原 諒真<sup>2</sup>、藤田 莉緒<sup>2</sup>、永原 崇甫<sup>2</sup>、  
森分 梨奈<sup>2</sup>、石黒 美佳子<sup>2</sup>、塩田 祥平<sup>2</sup>、景山 宏之<sup>2</sup>、友田 健<sup>2</sup>、西村 守<sup>2</sup>

JR04 保存的に加療し得たA群β溶連菌感染による原発性腹膜炎の1例

<sup>1</sup>広島市立北部医療センター安佐市民病院 消化器内科、<sup>2</sup>同 内視鏡内科

津野 華<sup>1</sup>、青山 大輝<sup>1</sup>、長尾 暁憲<sup>1</sup>、月元 天啓<sup>1</sup>、山根 大寛<sup>1</sup>、才野 正新<sup>1</sup>、  
関藤 剛<sup>1</sup>、嶋田 賢次郎<sup>2</sup>、柁木 慶一<sup>1</sup>、朝山 直樹<sup>1</sup>、本田 洋士<sup>1</sup>、  
行武 正伸<sup>1</sup>、福本 晃<sup>2</sup>、向井 伸一<sup>1</sup>、永田 信二<sup>1</sup>

JR05 保存的加療にて軽快した特発性大網梗塞の一例

<sup>1</sup>呉共済病院 総合診療科、<sup>2</sup>呉共済病院 消化器内科

宮本 梨愛佳<sup>1</sup>、児玉 寛治<sup>2</sup>、田中 義大<sup>2</sup>、阿座上 隆広<sup>2</sup>、吉岡 京子<sup>2</sup>、  
畠山 剛<sup>2</sup>、野間 文次郎<sup>2</sup>、岡本 志朗<sup>2</sup>

- JR06 保存的加療で改善した腸管囊腫様気腫症による腸重積の1例  
<sup>1</sup>川崎医科大学附属病院 良医育成支援センター、  
<sup>2</sup>川崎医科大学附属病院 消化器内科学、<sup>3</sup>川崎医科大学附属病院 病理学  
大谷 仁彦<sup>1</sup>、近石 昌也<sup>2</sup>、川人 一真<sup>2</sup>、山内 美翔<sup>2</sup>、二ノ宮 壮広<sup>2</sup>、  
三澤 拓<sup>2</sup>、葉 祥元<sup>2</sup>、福嶋 真弥<sup>2</sup>、大澤 元保<sup>2</sup>、村尾 高久<sup>2</sup>、半田 修<sup>2</sup>、  
松本 啓志<sup>2</sup>、梅垣 英次<sup>2</sup>、秋山 隆<sup>3</sup>、塩谷 昭子<sup>2</sup>
- JR07 サイトメガロウイルス初感染にて増悪した潰瘍性大腸炎未治療の1例  
<sup>1</sup>松江赤十字病院 初期研修医、<sup>2</sup>松江赤十字病院 消化器内科、  
<sup>3</sup>松江赤十字病院 内視鏡科、<sup>4</sup>松江赤十字病院 検査部  
佐々木 優衣<sup>1</sup>、多田 育賢<sup>2</sup>、安藤 選人<sup>2</sup>、戎谷 悠里<sup>2</sup>、野津 巧<sup>2</sup>、  
板倉 由幸<sup>3</sup>、花岡 拓哉<sup>2</sup>、結城 崇史<sup>3</sup>、串山 義則<sup>2</sup>、内田 靖<sup>4</sup>
- JR08 UCに合併した骨盤内膿瘍に対しEUSガイド下経直腸ドレナージを施行し奏功した一例  
独立行政法人国立病院機構福山医療センター 消化器内科  
岡本 晃一、野間 康宏、何本 佑太、須山 敦仁、石川 順一、住井 裕梨、  
住井 遼平、門脇 由華、原 友太、伏見 崇、上田 祐也、坂田 雅浩、  
藤田 勲生、堀井 城一郎、豊川 達也
- JR09 直腸潰瘍治療中にWernicke脳症の診断に至った1症例  
<sup>1</sup>米子医療センター 消化器科、<sup>2</sup>鳥取大学 医学部 機能病態内科学  
前田 大輝<sup>1</sup>、大山 賢治<sup>1</sup>、河原 史歩<sup>1</sup>、松岡 宏至<sup>1</sup>、香田 正晴<sup>1</sup>、  
原田 賢一<sup>1</sup>、磯本 一<sup>2</sup>
- JR10 虫垂粘液癌の1切除例  
<sup>1</sup>山口労災病院 消化器内科、<sup>2</sup>山口労災病院 外科  
縄田 裕之<sup>1</sup>、播磨 陽平<sup>1</sup>、浦田 洋平<sup>1</sup>、能美 翔<sup>1</sup>、仁志 麻衣子<sup>1</sup>、  
一杉 知毅<sup>1</sup>、中村 陽平<sup>1</sup>、戒能 美雪<sup>1</sup>、岩村 道憲<sup>2</sup>
- JR11 異時性の三重複癌をふくめ多彩な臨床兆候を示したCowden症候群の男性一例  
山口赤十字病院 消化器内科  
福本 朱夏、原田 英、森崎 晋史、鍛冶屋 祐、才木 琢登、谷口 義章、  
鈴木 俊幸、岡田 正史、末兼 浩史

- JR12 閉塞性黄疸をきたした巨大肝嚢胞に対し ethanolamine oleate による嚢胞硬化療法と内視鏡的胆管ドレナージを施行した一例  
<sup>1</sup>大田市立病院 初期臨床研修医、<sup>2</sup>大田市立病院 消化器科、  
<sup>3</sup>島根大学医学部内科学講座第二  
佐貫 勇輝<sup>1</sup>、増原 昌明<sup>2</sup>、石田 周幸<sup>2</sup>、飛田 博史<sup>3</sup>、石村 典久<sup>3</sup>
- JR13 RVS(Real-time Virtual Sonography)補助下の経皮肝膿瘍ドレナージが有効であった C. perfringens 感染の一例  
<sup>1</sup>倉敷中央病院 医師教育研修部、<sup>2</sup>倉敷中央病院 消化器内科  
中西 光歩<sup>1</sup>、萱原 隆久<sup>2</sup>、池田 有希<sup>2</sup>、高畠 弘行<sup>2</sup>、守本 洋一<sup>2</sup>、水野 元夫<sup>2</sup>
- JR14 高ビリルビン血症に対しビリルビン吸着療法が著効した非アルコール性脂肪肝炎(NASH)の一例  
中国労災病院  
池田 敏庸、盛生 慶、折出 ゆうか、山本 卓哉、重信 修宇也、畑 幸作、  
実綿 倫宏、毛利 輝生、沼田 義弘、久賀 祥男、守屋 尚、大屋 敏秀
- JR15 Shear Wave Elastography(SWE)と肝生検で経過が追えた NASH の1例  
広島赤十字・原爆病院 臨床研修部  
泉 亮介、高木 慎太郎、岡本 拓也、福田 佳保、坂本 愛子、田中 裕輔、  
小坂 祐未、大屋 一輝、保田 和毅、宮木 英輔、河野 友彦、南 智之、  
森 奈美、岡信 秀治、辻 恵二
- JR16 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法無効後にレンバチニブ+肝動脈化学塞栓術併用療法が奏功した肝細胞癌の1例  
済生会山口総合病院  
山本 宗太郎、日高 勲、石垣 賀子、原田 稔也、花田 浩
- JR17 肝切除後に複数の集学的治療を4年行い病勢進行となった切除不能肝細胞癌に対して、Pembrolizumab が著効し2年間CRを維持している1例  
<sup>1</sup>東広島医療センター 初期臨床研修医、<sup>2</sup>東広島医療センター 消化器内科、  
<sup>3</sup>東広島医療センター 呼吸器内科、<sup>4</sup>東広島医療センター 放射線科、  
<sup>5</sup>東広島医療センター 病理診断科  
福本 由美香<sup>1</sup>、苗代 典昭<sup>2</sup>、河村 良太<sup>2</sup>、平野 大樹<sup>2</sup>、井川 敦<sup>2</sup>、  
岡崎 彰仁<sup>2</sup>、濱田 博重<sup>2</sup>、西村 好史<sup>3</sup>、藤田 和志<sup>4</sup>、富吉 秀樹<sup>4</sup>、  
服部 拓也<sup>5</sup>、万代 光一<sup>5</sup>

- JR18 原発性硬化性胆管炎による生体移植後 20 年の無再発で経過良好の 1 例  
<sup>1</sup>川崎医科大学総合医療センター 卒後臨床研修教育センター、  
<sup>2</sup>川崎医科大学総合医療センター 総合内科学  
古味 昌紘<sup>1</sup>、川中 美和<sup>2</sup>、河田 真由子<sup>2</sup>、石井 克憲<sup>2</sup>、谷川 朋弘<sup>2</sup>、  
浦田 矩代<sup>2</sup>、西野 謙<sup>2</sup>、末廣 満彦<sup>2</sup>、春間 賢<sup>2</sup>、河本 博文<sup>2</sup>
- JR19 ペムブロリズマブが奏功した高頻度マイクロサテライト不安定性を有する肝内胆管癌の 1 例  
<sup>1</sup>岡山大学病院 卒後臨床研修センター、<sup>2</sup>岡山大学病院  
角田 太助<sup>1</sup>、藤井 佑樹<sup>2</sup>、堀口 繁<sup>2</sup>、松三 明宏<sup>2</sup>、宮本 和也<sup>2</sup>、森本 光作<sup>2</sup>、  
寺澤 裕之<sup>2</sup>、山崎 辰洋<sup>2</sup>、内田 大輔<sup>2</sup>、松本 和幸<sup>2</sup>、堤 康一郎<sup>2</sup>、加藤 博也<sup>2</sup>
- JR20 十二指腸乳頭部 NEN、副乳頭部異所性膵、十二指腸 GIST を合併した神経線維腫症 1 型の 1 例  
<sup>1</sup>国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科、  
<sup>2</sup>国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 外科、  
<sup>3</sup>国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 病理診断科  
北村 晃成<sup>1</sup>、山口 厚<sup>1</sup>、加藤 尚宏<sup>1</sup>、菅田 修平<sup>1</sup>、濱田 拓郎<sup>1</sup>、古谷 奈緒<sup>1</sup>、  
水本 健<sup>1</sup>、田丸 弓弦<sup>1</sup>、楠 龍策<sup>1</sup>、桑井 寿雄<sup>1</sup>、河野 博孝<sup>1</sup>、山口 真治<sup>2</sup>、  
首藤 毅<sup>2</sup>、倉岡 和矢<sup>3</sup>、高野 弘嗣<sup>1</sup>
- JR21 若年女性に発症した胆嚢内乳頭状腫瘍 (intracystic papillary neoplasm : ICPN) の 1 例  
<sup>1</sup>J A 尾道総合病院 初期研修医、<sup>2</sup>J A 尾道総合病院 消化器内科、  
<sup>3</sup>J A 尾道総合病院 外科、<sup>4</sup>J A 尾道総合病院 病理診断科  
谷 千尋<sup>1</sup>、花田 敬士<sup>2</sup>、久保 浩介<sup>2</sup>、圓山 聡<sup>2</sup>、池田 守登<sup>2</sup>、飯尾 澄夫<sup>2</sup>、  
平昭 衣梨<sup>2</sup>、津島 健<sup>2</sup>、清水 晃典<sup>2</sup>、北村 正輔<sup>2</sup>、片村 嘉男<sup>2</sup>、  
小野川 靖二<sup>2</sup>、平野 巨通<sup>2</sup>、真島 宏聡<sup>3</sup>、大下 彰彦<sup>3</sup>、米原 修治<sup>4</sup>、田妻 進<sup>2</sup>
- JR22 膵癌に起因した膵仮性嚢胞に下行結腸瘻を合併した 1 例  
<sup>1</sup>松江生協病院 初期臨床研修医、<sup>2</sup>松江生協病院 消化器内科  
長谷川 友哉<sup>1</sup>、数森 秀章<sup>2</sup>、角田 宏明<sup>2</sup>、福田 浩介<sup>2</sup>、大野 康彦<sup>2</sup>、  
大西 浩二<sup>2</sup>

# 消化器病学会中国支部専修医奨励賞

胃・小腸

12月10日(土) 8:30~9:10 第3会場

司会：地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院 内視鏡内科 中川 昌浩

山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学 五嶋 敦史

- SR01 高周波カテーテルアブレーション誘発性胃不全麻痺の2例  
独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 消化器内科  
光宗 真佑、古立 真一、若槻 俊之、沼本 紘輝、永原 華子、佐柿 司、  
福本 康史、清水 慎一、万波 智彦
- SR02 当院における胃軸捻転4例の検討  
岡山労災病院 消化器内科  
三上 翔平、加藤 諒、柘野 浩史、浅野 基、永井 裕大、光井 佳代子、  
松下 公紀
- SR03 肝腫瘍破裂を契機として診断に至ったAFP産生胃癌の一例  
福山市民病院 内科  
藤田 亮、田尻 和也、田中 瑛美、島田 圭祐、越智 清暁、岡 寿紀、  
小林 沙代、安中 哲也、名和 徹
- SR04 食後の至適体位決定に超音波検査が有用であった上腸間膜動脈症候群の2例  
<sup>1</sup>島根大学医学部内科学講座第二、<sup>2</sup>島根大学医学部附属病院検査部  
長谷川 修明<sup>1</sup>、岡 明彦<sup>1</sup>、吉田 有里<sup>2</sup>、飛田 博史<sup>1,2</sup>、石村 典久<sup>1</sup>、  
石原 俊治<sup>1</sup>
- SR05 出血を契機に診断された精巣腫瘍小腸転移の一例  
<sup>1</sup>県立広島病院 内視鏡内科、<sup>2</sup>県立広島病院 消化器内科、  
<sup>3</sup>県立広島病院 病理診断科  
久野 優人<sup>1</sup>、平本 智樹<sup>1</sup>、平野 ななみ<sup>1</sup>、網岡 祐生<sup>2</sup>、北台 友貴<sup>1</sup>、  
迫 友紀子<sup>1</sup>、齊藤 裕平<sup>2</sup>、東山 真<sup>1</sup>、佐野村 洋次<sup>1</sup>、小道 大輔<sup>2</sup>、  
佐々木 民人<sup>2</sup>、平賀 裕子<sup>1</sup>、北本 幹也<sup>2</sup>、渡邊 千之<sup>1</sup>、山本 利枝<sup>3</sup>、西阪 隆<sup>3</sup>

司会：広島市立北部医療センター安佐市民病院 消化器内科 青山 大輝

チクバ外科・胃腸科・肛門科病院 垂水 研一

## SR06 繰り返す腸軸捻転症に大建中湯が有効であった Cornelia de Lange 症候群の一例

<sup>1</sup>山口赤十字病院 消化器内科、<sup>2</sup>山口赤十字病院 小児科  
鍛冶屋 祐<sup>1</sup>、原田 英<sup>1</sup>、門屋 亮<sup>2</sup>、才木 琢登<sup>1</sup>、鈴木 俊幸<sup>1</sup>、末兼 浩史<sup>1</sup>

## SR07 好酸球性胃腸炎に気管支喘息と連動した症状変化を認めた1例

市立三次中央病院  
橋本 晃、中村 耕樹、小田部 和果、大田垣 真、平田 裕二、稲垣 克哲、  
栗原 啓介、永井 健太、濱田 敏秀、中西 敏夫

## SR08 保存的治療で改善した食餌性イレウスの二例

<sup>1</sup>鳥取県立厚生病院 内科、<sup>2</sup>鳥取県立厚生病院 消化器内科、  
<sup>3</sup>鳥取大学医学部附属病院 消化器・腎臓内科学  
津田 晴宣<sup>1</sup>、藤井 雄基<sup>2</sup>、池田 傑<sup>2</sup>、細田 康平<sup>2</sup>、三好 謙一<sup>2</sup>、野口 直哉<sup>2</sup>、  
磯本 一<sup>3</sup>

## SR09 イレウス管が誘因と考えられた腸重積症の2例

<sup>1</sup>広島市立広島市民病院 内科、<sup>2</sup>広島市立広島市民病院 内視鏡内科  
碓井 亨<sup>1</sup>、森藤 由記<sup>1</sup>、槇山 誠人<sup>1</sup>、中村 鉄<sup>1</sup>、大岡 達子<sup>1</sup>、操田 智之<sup>1</sup>、  
三田村 祐里<sup>1</sup>、宮原 恵実<sup>1</sup>、水島 秀崇<sup>1</sup>、佐々木 悠貴<sup>1</sup>、姫井 人美<sup>1</sup>、  
河原 聡一郎<sup>1</sup>、大林 由佳<sup>1</sup>、安部 真<sup>1</sup>、二宮 悠樹<sup>1</sup>、宮原 考治<sup>1</sup>、平尾 謙<sup>1</sup>、  
國弘 真己<sup>1</sup>、中川 昌浩<sup>2</sup>

## SR10 腹部超音波検査が発見契機となった大腸癌による腸重積の1例

広島赤十字・原爆病院  
福田 佳保、岡信 秀治、岡本 拓也、坂本 愛子、田中 祐輔、小坂 祐未、  
大屋 一輝、保田 和毅、宮木 英輔、河野 友彦、南 智之、高木 慎太郎、  
森 奈美、辻 恵二、古川 善也

## SR11 アザチオプリンによる重症薬剤性膀胱炎を来した潰瘍性大腸炎の一例

岡山市立市民病院 消化器内科  
永原 崇甫、友田 健、原 諒真、藤田 莉緒、平野 佑一、森分 梨奈、  
石黒 美佳子、塩田 祥平、景山 宏之、喜多 雅英、湧田 暁子、西村 守、  
狩山 和也、能祖 一裕



# 肝

12月10日(土) 9:58~10:38 第3会場

司会：鳥根大学医学部附属病院 肝臓内科 飛田 博史

鳥取大学医学部消化器・腎臓内科 杉原 誉明

- SR12 オキサリプラチン投与後に門脈圧亢進による合併症をきたした3例  
津山中央病院 内科  
香川 大樹、神崎 洋光、井上 省吾、松原 弘樹、狩野 綾乃、依藤 駿輔、  
西尾 綾乃、吉川 知輝、原田 圭、木村 彰吾、大森 正泰、小川 泰司、  
榮 浩行、堀 圭介、竹中 龍太、藤木 茂篤
- SR13 チロシンキナーゼ阻害薬の関与が疑われる肝動脈門脈シャントによる肝不全に対し  
て経カテーテル的動脈塞栓術が奏功した一例  
県医療センター・中国がんセンター  
浜田 拓郎、河野 博孝、加藤 尚宏、菅田 修平、古谷 奈緒、水本 健、  
田丸 弓弦、楠 龍策、山口 厚、桑井 寿雄、高野 弘嗣
- SR14 新型コロナワクチン接種後に自己免疫性肝炎と視神経脊髄炎が同時に再燃した1例  
<sup>1</sup>倉敷中央病院 消化器内科、<sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科 消化器内科学  
向澤 慧子<sup>1</sup>、上野 真行<sup>1,2</sup>、戸川 文子<sup>1</sup>、萱原 隆久<sup>1</sup>、高畠 弘行<sup>1</sup>、  
守本 洋一<sup>1</sup>、水野 元夫<sup>1</sup>
- SR15 剖検で判明した胃癌の肝転移病変にガス産生膿瘍を形成し急激な経過で死に至った  
*Clostridium perfringens* 敗血症の一例  
山口県立総合医療センター 消化器内科  
浜本 果歩、田島 邦彦、和泉屋 勇太、桑代 紳哉、岡本 健志、木村 輝昭
- SR16 粘液産生胆管腫瘍との鑑別が困難であった片葉型 Caroli 病の1例  
<sup>1</sup>岡山赤十字病院消化器内科、<sup>2</sup>岡山赤十字病院肝臓内科  
中山 博誉<sup>1</sup>、小橋 春彦<sup>2</sup>、田嶋 宏一郎<sup>1</sup>、辻野 友樹<sup>1</sup>、武田 和宏<sup>1</sup>、  
筒井 智章<sup>1</sup>、木山 健太<sup>1</sup>、秋元 悠<sup>1</sup>、安井 稔博<sup>1</sup>、秋田 光洋<sup>1</sup>、原田 亮<sup>1</sup>、  
歳森 淳一<sup>2</sup>、井上 雅文<sup>1</sup>



- SR17 膵癌との鑑別に苦慮した限局型自己免疫性膵炎の一例  
市立三次中央病院 消化器内科  
小田部 和果、栗原 啓介、大田垣 真、橋本 晃、稲垣 克哲、中村 耕樹、永井 健太、濱田 敏秀
- SR18 微小な浸潤を伴った膵管癌の2例  
<sup>1</sup>川崎医科大学総合医療センター 総合内科学2、  
<sup>2</sup>川崎医科大学総合医療センター 総合健診センター、  
<sup>3</sup>川崎医科大学総合医療センター 病理科、  
<sup>4</sup>川崎医科大学総合医療センター 総合外科学  
河田 真由子<sup>1</sup>、石井 克憲<sup>1</sup>、谷川 朋弘<sup>1</sup>、浦田 矩代<sup>1</sup>、勝又 諒<sup>2</sup>、春間 賢<sup>1</sup>、藤原 英世<sup>3</sup>、高岡 宗徳<sup>4</sup>、浦上 淳<sup>4</sup>、河本 博文<sup>1</sup>
- SR19 貧血、腹痛により発見された膵管内乳頭粘液性腺癌破裂の1例  
JA 広島総合病院  
吉田 航大、森 豪、住井 悠紀、平岡 敬一、吉福 良公、趙 成大、野中 裕広、古土井 明、藤本 佳史、相坂 康之
- SR20 術前診断が困難であった膵頭部パラングリーマの1例  
<sup>1</sup>独立行政法人国立病院機構 福山医療センター 消化器内科、  
<sup>2</sup>独立行政法人国立病院機構 福山医療センター 病理診断科  
住井 裕梨<sup>1</sup>、豊川 達也<sup>1</sup>、何本 佑太<sup>1</sup>、須山 敦仁<sup>1</sup>、石川 順一<sup>1</sup>、住井 遼平<sup>1</sup>、門脇 由華<sup>1</sup>、原 友太<sup>1</sup>、伏見 崇<sup>1</sup>、上田 祐也<sup>1</sup>、坂田 雅浩<sup>1</sup>、野間 康宏<sup>1</sup>、藤田 勲生<sup>1</sup>、堀井 城一郎<sup>1</sup>、表 梨華<sup>2</sup>
- SR21 若年女性に発症した無症候性多発グルカゴノーマの一例  
山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学  
山本 美音、天野 彰吾、浜本 佳織、矢田 祥子、津山 高典、末永 成之、高見 太郎

# 消化器病学会一般演題

胆・膵

12月10日(土) 15:30~16:05 第3会場

司会：岡山赤十字病院 消化器内科 原田 亮

山口県済生会下関総合病院 消化器内科 川野 道隆

01 BRCA1 遺伝子変異陽性肝内胆管癌の1例

<sup>1</sup>広島大学病院 消化器・代謝内科、<sup>2</sup>広島大学病院 がん治療センター

山下 由美子<sup>1</sup>、石井 康隆<sup>1</sup>、芹川 正浩<sup>1</sup>、壺井 智史<sup>1</sup>、辰川 裕美子<sup>1</sup>、  
中村 真也<sup>1</sup>、平野 哲朗<sup>1</sup>、池本 珠莉<sup>1</sup>、清下 裕介<sup>1</sup>、佐伯 翔<sup>1</sup>、田村 陽介<sup>1</sup>、  
宮本 明香<sup>1</sup>、古川 大<sup>1</sup>、中村 一樹<sup>1</sup>、飯島 徳章<sup>1</sup>、岡本 渉<sup>2</sup>、岡 志郎<sup>1</sup>

02 再発性膵炎で診断に至った膵管胆管高位合流を伴う T1a 十二指腸乳頭部癌の1例

<sup>1</sup>山口赤十字病院 消化器内科、<sup>2</sup>山口赤十字病院 外科

鈴木 俊幸<sup>1</sup>、遠藤 翔<sup>2</sup>、鍛冶屋 祐<sup>1</sup>、才木 琢登<sup>1</sup>、谷口 義章<sup>1</sup>、森崎 晋史<sup>1</sup>、  
原田 英<sup>1</sup>、亀岡 宣久<sup>2</sup>、末兼 浩史<sup>1</sup>

03 MRCP 所見の変化を契機に膵液連続細胞診 (SPACE) で診断された Pancreatic intraepithelial neoplasm-3 の一例

独立行政法人国立病院機構 呉医療センター中国がんセンター

古谷 奈緒、山口 厚、加藤 尚宏、菅田 修平、濱田 拓郎、水本 健、  
田丸 弓弦、楠 龍策、桑井 寿雄、河野 博孝、高野 弘嗣

04 膵尾部癌の脳転移、腫瘍出血を認めた一例

川崎医科大学総合医療センター

石井 克憲、谷川 朋弘、河田 真由子、浦田 矩代、西野 謙、末廣 満彦、  
川中 美和、春間 賢、河本 博文

05 実臨床における切除可能膵癌治療に対する術前化学療法の評価

福山市民病院

矢杉 賢吾、小川 恒由、田中 瑛美、島田 佳祐、越智 清暁、藤田 亮、  
田尻 和也、岡 寿紀、皿谷 洋祐、小林 沙代、名和 徹、植木 亨

肝1

12月10日(土) 16:05~16:33 第3会場

司会：鳥取赤十字病院 満田 朱理

島根大学医学部内科学講座第二 肝臓内科 矢崎 友隆

06 初発より27年後に Atezolizumab plus Bevacizumab を導入し、経過中 PD 傾向に対し2回の ablation を追加し治療継続中の長期生存肝細胞癌症例

岡山市立市民病院 消化器内科

西原 千尋、原 諒真、藤田 莉緒、永原 崇甫、平野 佑一、森分 梨奈、  
石黒 美佳子、塩田 祥平、景山 宏之、友田 健、湧田 暁子、喜多 雅英、  
西村 守、狩山 和也、能祖 一裕

- 07 混合型肝癌に対して Atezolizumab+Bevacizumab 療法が有効であった一例  
<sup>1</sup> 山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学、  
<sup>2</sup> 山口大学大学院医学系研究科 臨床検査・腫瘍学講座  
 江種 真穂<sup>1</sup>、田邊 規和<sup>1</sup>、西山 夏子<sup>1</sup>、藤岡 毅<sup>1</sup>、川本 大樹<sup>1</sup>、西村 達朗<sup>1</sup>、  
 大野 高嗣<sup>1</sup>、佐伯 一成<sup>1</sup>、石川 剛<sup>1</sup>、山崎 隆弘<sup>2</sup>、高見 太郎<sup>1</sup>
- 08 肝臓全体に進展した肝原発小細胞癌に対し化学療法により 18 ヶ月と長期生存し得た症例  
 独立行政法人 地域医療機能推進機構 徳山中央病院  
 白築 祥吾、品川 右京、吉富 晋悟、中村 宗剛、植木谷 俊之、仙譽 学、  
 沖田 幸祐、近藤 哲、横山 雄一郎
- 09 経皮的ラジオ波焼灼療法後の穿刺経路上に低分化型肝細胞癌の播種再発をきたした 1 例  
 岡山大学病院 消化器内科  
 須江 真彦、大山 淳史、足立 卓哉、和田 望、竹内 康人、大西 秀樹、  
 白羽 英則、高木 章乃夫
- 肝 2** **12月10日(土) 16:33~17:01 第3会場**  
 司会：山口県立総合医療センター 消化器内科 **田島 邦彦**  
 広島大学病院 消化器・代謝内科 **大野 敦司**
- 10 関節リウマチに対するメトトレキサート長期投与により肝硬変に至った 1 例  
 鳥取大学医学部附属病院 消化器内科  
 木原 琢也、永原 天和、松木 由佳子、杉原 誉明、磯本 一
- 11 切迫破裂を来した肝血管腫の 1 例  
 広島大学病院 消化器代謝内科  
 初鹿 佳輝、中原 隆志、占部 綾子、藤井 康智、内川 慎介、藤野 初江、  
 大野 敦司、村上 英介、山内 理海、岡本 渉、河岡 友和、三木 大樹、  
 柘植 雅貴、今村 道雄、相方 浩、岡 志郎
- 12 高度門脈圧亢進症および多発肝細胞癌を合併した NASH 起因性非代償性肝硬変症に対する集学的治療を経験して  
 山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学  
 桐原 愛果、石川 剛、江種 真穂、藤岡 毅、川本 大樹、西村 達朗、  
 高見 太郎
- 13 ABO 血液型不適合生体肝移植目的にリツキシマブを投与したところ肝機能が改善した ACLF の一例  
<sup>1</sup> 岡山大学病院 消化器内科、<sup>2</sup> 岡山大学病院 肝・胆・膵外科、  
<sup>3</sup> 高知大学医学部附属病院 肝・胆膵内科  
 三宅 望<sup>1</sup>、足立 卓哉<sup>1</sup>、須江 真彦<sup>1</sup>、大山 淳史<sup>1</sup>、和田 望<sup>1</sup>、竹内 康人<sup>1</sup>、  
 大西 秀樹<sup>1</sup>、白羽 英則<sup>1</sup>、八木 孝仁<sup>2</sup>、廣瀬 享<sup>3</sup>、高木 章乃夫<sup>1</sup>

- 14 内視鏡的に治癒し得た、食道壁から左心房近傍まで穿通した魚骨誤飲の症例  
<sup>1</sup>山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学、  
<sup>2</sup>山口大学医学部附属病院 光学医療診療部、  
<sup>3</sup>山口大学医学部保健学科 基礎検査学分野、<sup>4</sup>山口県 済生会 下関総合病院  
 青山 将司<sup>1</sup>、小川 亮<sup>1</sup>、瀬戸 啓介<sup>1</sup>、畠中 駿<sup>1</sup>、吉松 祐希<sup>1</sup>、合馬 若那<sup>1</sup>、  
 中村 克彦<sup>1</sup>、山本 一太<sup>1</sup>、山岡 祐子<sup>1</sup>、五嶋 敦史<sup>1</sup>、浜辺 功一<sup>1</sup>、  
 橋本 真一<sup>2</sup>、西川 潤<sup>3</sup>、森 健治<sup>4</sup>、高見 太郎<sup>1</sup>
- 15 肺癌に伴う食道気管支瘻に対して食道ステント留置後に肉芽組織による狭窄を来した一例  
<sup>1</sup>山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学、  
<sup>2</sup>山口大学医学部附属病院 光学医療診療部、  
<sup>3</sup>山口大学大学院医学系研究科 基礎検査学  
 吉松 祐希<sup>1</sup>、浜辺 功一<sup>1</sup>、畠中 駿<sup>1</sup>、瀬戸 啓介<sup>1</sup>、合馬 若那<sup>1</sup>、中村 克彦<sup>1</sup>、  
 山本 一太<sup>1</sup>、青山 将司<sup>1</sup>、山岡 祐子<sup>1</sup>、小川 亮<sup>1</sup>、五嶋 敦史<sup>1</sup>、橋本 真一<sup>2</sup>、  
 西川 潤<sup>3</sup>、高見 太郎<sup>1</sup>
- 16 繰り返す特発性消化性潰瘍に対してトリメブチンが有効であったと考えられた一例  
<sup>1</sup>川崎医科大学総合医療センター 臨床教育研修センター、  
<sup>2</sup>川崎医科大学 総合内科学2、<sup>3</sup>川崎医科大学 検査診断学  
 三宅 圭祐<sup>1</sup>、谷川 朋弘<sup>2</sup>、河田 真由子<sup>2</sup>、石井 克憲<sup>2</sup>、浦田 矩代<sup>2</sup>、  
 西野 謙<sup>2</sup>、末廣 満彦<sup>2</sup>、川中 美和<sup>2</sup>、綾木 麻紀<sup>3</sup>、春間 賢<sup>2</sup>、河本 博文<sup>2</sup>
- 17 ヘリコバクターピロリ感染胃炎に対し4次除菌療法で除菌成功した2例  
<sup>1</sup>地域医療機能推進機構 徳山中央病院、<sup>2</sup>下松中央病院  
 吉富 晋悟<sup>1</sup>、新藤 正喜<sup>2</sup>、品川 右京<sup>1</sup>、白築 祥吾<sup>1</sup>、中村 宗剛<sup>1</sup>、  
 植木谷 俊之<sup>1</sup>、仙譽 学<sup>1</sup>、沖田 幸祐<sup>1</sup>、近藤 哲<sup>1</sup>、横山 雄一郎<sup>1</sup>
- 18 当院における過形成性ポリープの癌化症例の検討  
<sup>1</sup>岡山赤十字病院 消化器内科、<sup>2</sup>岡山赤十字病院 肝臓内科  
 武田 和宏<sup>1</sup>、秋田 光洋<sup>1</sup>、田嶋 宏一郎<sup>1</sup>、辻野 友樹<sup>1</sup>、中山 博誉<sup>1</sup>、  
 筒井 智章<sup>1</sup>、木山 健太<sup>1</sup>、秋元 悠<sup>1</sup>、安井 稔博<sup>1</sup>、原田 亮<sup>1</sup>、井上 雅文<sup>1</sup>、  
 歳森 淳一<sup>2</sup>、小橋 春彦<sup>2</sup>

- 19 Helicobacter pylori 除菌 30 年後に認めた胃体部大弯の未分化型早期胃癌の 1 例  
<sup>1</sup>広島大学病院 内視鏡診療科、<sup>2</sup>同 消化器・代謝内科、  
<sup>3</sup>同 広島臨床研究開発支援センター、<sup>4</sup>同 消化器内視鏡医学講座、  
<sup>5</sup>同 保健管理センター、<sup>6</sup>広島大学大学院 分子病理学  
 豊島 元<sup>1</sup>、小刀 崇弘<sup>1</sup>、竹元 裕紀<sup>2</sup>、玉理 太覚<sup>2</sup>、壺井 章克<sup>1</sup>、田中 秀典<sup>1</sup>、  
 山下 賢<sup>1</sup>、檜山 雄一<sup>3</sup>、瀧川 英彦<sup>1</sup>、林 亮平<sup>1</sup>、弓削 亮<sup>1</sup>、卜部 祐司<sup>4</sup>、  
 日山 亨<sup>5</sup>、岡 志郎<sup>2</sup>、大上 直秀<sup>6</sup>、田中 信治<sup>1</sup>
- 20 *H. heilmannii*感染胃炎に発症した同時性多発早期胃癌の 1 例  
<sup>1</sup>岡山大学病院 消化器内科、<sup>2</sup>岡山大学病院 病理診断科、  
<sup>3</sup>国立感染症研究所 真菌部、<sup>4</sup>北里大学 大村智記念研究所  
 神尾 知宏<sup>1</sup>、河野 吉泰<sup>1</sup>、稲生 祥子<sup>1</sup>、倉岡 紗樹子<sup>1</sup>、岡上 昇太郎<sup>1</sup>、  
 里見 拓也<sup>1</sup>、濱田 健太<sup>1</sup>、岩室 雅也<sup>1</sup>、川野 誠司<sup>1</sup>、田中 健大<sup>2</sup>、  
 村山 そう明<sup>3</sup>、中村 正彦<sup>4</sup>、河原 祥朗<sup>1</sup>
- 21 10mm 大の隆起性病変として発見され、内視鏡切除、追加外科切除を施行したが転  
 移再発をきたし原病死に至った早期胃癌の一例  
<sup>1</sup>県立広島病院 内視鏡内科、<sup>2</sup>県立広島病院 消化器内科、  
<sup>3</sup>県立広島病院 臨床研究検査科・病理診断科  
 迫 友紀子<sup>1</sup>、東山 真<sup>1</sup>、平野 ななみ<sup>1</sup>、網岡 祐生<sup>2</sup>、久野 優人<sup>1</sup>、  
 北台 友貴<sup>1</sup>、齊藤 裕平<sup>2</sup>、佐野村 洋次<sup>1</sup>、小道 大輔<sup>2</sup>、佐々木 民人<sup>2</sup>、  
 平本 智樹<sup>1</sup>、平賀 裕子<sup>1</sup>、北本 幹也<sup>2</sup>、西阪 隆<sup>3</sup>、渡邊 千之<sup>1</sup>
- 22 上腸間膜静脈狭窄により形成された小腸静脈瘤に対して、ステントを留置して改善  
 が得られた一例  
 山口県済生会下関総合病院  
 花園 忠相、作田 美穂、川野 道隆、播磨 博文、森 健治

- 23 COVID-19 ワクチン接種後に潰瘍性大腸炎を発症もしくは増悪をきたした 2 症例  
<sup>1</sup>下関市立市民病院 消化器内科、<sup>2</sup>下関市立市民病院 病理診断科、  
<sup>3</sup>遠賀中間医師会おんが病院、<sup>4</sup>長岡内科・画像診断クリニック、  
<sup>5</sup>九州大学大学院病態機能内科学  
 保利 喜史<sup>1</sup>、野坂 佳愛<sup>1</sup>、長友 寿朗<sup>1</sup>、安田 大成<sup>2</sup>、半田 瑞樹<sup>2</sup>、  
 矢田 親一郎<sup>3</sup>、長岡 榮<sup>4</sup>、吉田 親一郎<sup>5</sup>、鳥巢 剛弘<sup>5</sup>

24 血球成分除去治療(GMA)で寛解導入・維持治療を行い、妊娠出産可能であった潰瘍性大腸炎の一例

<sup>1</sup>川崎医科大学付属病院 消化器内科、<sup>2</sup>チクバ外科胃腸外科肛門科病院  
大下 智弘<sup>1</sup>、笹平 百世<sup>1</sup>、近石 昌也<sup>1</sup>、大澤 恵一<sup>1</sup>、杉山 智美<sup>1</sup>、  
山内 美翔<sup>1</sup>、川人 一真<sup>1</sup>、門田 修蔵<sup>1</sup>、宇治 恵美子<sup>1</sup>、松本 啓志<sup>1</sup>、  
塩谷 昭子<sup>1</sup>、垂水 研一<sup>2</sup>

25 Ustekinumab 導入 3 年後に内視鏡的治癒を達成したクローン病の 1 例

<sup>1</sup>山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学、  
<sup>2</sup>山口大学医学部附属病院 光学医療診療部、  
<sup>3</sup>山口大学医学部保健学科 基礎検査学分野  
児玉 愛実<sup>1</sup>、橋本 真一<sup>2</sup>、瀬戸 啓介<sup>1</sup>、畠中 駿<sup>1</sup>、吉松 祐希<sup>1</sup>、合馬 若那<sup>1</sup>、  
中村 克彦<sup>1</sup>、山本 一太<sup>1</sup>、青山 将司<sup>1</sup>、松本 怜子<sup>1</sup>、山岡 祐子<sup>1</sup>、小川 亮<sup>1</sup>、  
五嶋 敦史<sup>1</sup>、浜辺 功一<sup>1</sup>、西川 潤<sup>3</sup>、高見 太郎<sup>1</sup>

26 青黛にて肺動脈性肺高血圧症を発症した潰瘍性大腸炎の 1 例

国家公務員共済組合連合会 呉共済病院 消化器内科  
田中 義大、畠山 剛、阿座上 隆広、吉岡 京子、野間 文次郎、児玉 寛治、  
岡本 志朗

27 ベドリズムブによる維持療法中に colitic cancer の診断に至った潰瘍性大腸炎の症例

<sup>1</sup>医療法人 聖比留会 セントヒル病院、  
<sup>2</sup>山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学  
佐々木 嶺<sup>1,2</sup>、檜垣 真吾<sup>1</sup>、浜辺 崇衣<sup>1</sup>、内田 耕一<sup>1</sup>、坂井田 功<sup>1</sup>

## 大腸・その他

12月11日(日) 10:08~10:36 第3会場

司会：徳山中央病院 消化器内科 中村 宗剛

出雲徳洲会病院 結城 美香

28 虫垂術後の回盲部異物性肉芽腫の一例

国立病院機構福山医療センター  
古島 裕次郎、藤田 勲生、何本 佑太、石川 順一、住井 裕梨、住井 遼平、  
門脇 由華、原 友太、伏見 崇、上田 祐也、坂田 雅弘、野間 康宏、  
堀井 城一郎、豊川 達也

29 腹痛を伴う血便で発症した重症熱性血小板減少症候群の一例

<sup>1</sup>独立行政法人国立病院機構 関門医療センター 消化器内科、  
<sup>2</sup>独立行政法人国立病院機構 関門医療センター 臨床研究部  
吉田 拓生<sup>1,2</sup>、千原 大典<sup>1</sup>、原野 恵<sup>1</sup>、坂口 栄樹<sup>1</sup>、戒能 聖治<sup>1</sup>、柳井 秀雄<sup>2</sup>

- 30 Comparison of two primer-probe sets of *Fusobacterium nucleatum* using droplet digital polymerase chain reaction for the detection of colorectal neoplasia from faecal samples Droplet digital PCRによる便中

*Fusobacterium nucleatum*測定におけるプライマーの比較検討

<sup>1</sup>山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学講座、

<sup>2</sup>山口大学大学院医学系研究科 臨床検査・腫瘍学講座、

<sup>3</sup>セントヒル病院 消化器内科、<sup>4</sup>阿知須共立病院、

<sup>5</sup>山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学講座

山岡 祐子<sup>1</sup>、末廣 寛<sup>2</sup>、橋本 真一<sup>1</sup>、五嶋 敦史<sup>1</sup>、山本 直樹<sup>1</sup>、鈴木 伸明<sup>5</sup>、  
檜垣 真吾<sup>3</sup>、藤井 郁英<sup>4</sup>、鈴木 千衣子<sup>4</sup>、松本 俊彦<sup>1</sup>、友近 忍<sup>5</sup>、吉田 晋<sup>5</sup>、  
永野 浩昭<sup>5</sup>、坂井田 功<sup>3</sup>、高見 太郎<sup>1</sup>、山崎 隆弘<sup>2</sup>

- 31 病理解剖の重要性について

<sup>1</sup>出雲市立総合医療センター、<sup>2</sup>島根大学病院 消化器肝臓内科

佐藤 秀一<sup>1</sup>、高橋 芳子<sup>1</sup>、松田 佳世<sup>1</sup>、木下 泰仁<sup>2</sup>、福庭 暢彦<sup>2</sup>、

福原 寛之<sup>1</sup>、石原 俊治<sup>2</sup>



## 消化器内視鏡学会中国支部研修医奨励賞

胃

12月10日(土) 8:30~9:02 第2会場

司会：島根大学医学部 内科学第二 光学医療診療部 柴垣広太郎

コメンテーター：広島大学病院 総合内科・総合診療科 伊藤 公訓

E-JR01 異時性多発を契機に診断された遺伝性びまん性胃癌の1例

独立行政法人 国立病院機構 呉医療センター 中国がんセンター  
佐藤 人美、水本 健、桑井 寿雄、加藤 尚宏、菅田 修平、浜田 拓郎、  
古谷 奈緒、田丸 弓弦、楠 龍策、山口 厚、河野 博孝、高野 弘嗣

E-JR02 胃管癌に対するESD後潰瘍が癒痕化後に再発を来した1例

山口県立総合医療センター  
田中 康行、岡本 健志、浜本 果歩、和泉屋 勇太、桑代 紳哉、田島 邦彦、  
木村 輝昭

E-JR03 造血幹細胞移植後に酢酸亜鉛二水和物(ノベルジン)の副作用として胃潰瘍を認めた1例

<sup>1</sup>岡山大学病院 卒後臨床研修センター、<sup>2</sup>岡山大学病院 消化器内科、  
<sup>3</sup>岡山大学病院 実践地域内視鏡学講座  
平岡 凌河<sup>1</sup>、岩室 雅也<sup>2</sup>、濱田 健太<sup>3</sup>、河野 吉泰<sup>2</sup>、川野 誠司<sup>2</sup>、河原 祥朗<sup>3</sup>

E-JR04 多発胃潰瘍の発症を契機に診断された胃ランタン沈着症の一例

国立病院機構福山医療センター  
郷原 大智、坂田 雅浩、福井 洋介、何本 佑太、須山 敦仁、住井 裕梨、  
石川 順一、住井 遼平、原 友太、門脇 由華、上田 祐也、伏見 崇、  
野間 康宏、堀井 城一郎、藤田 勲生、豊川 達也

胃・小腸・大腸

12月10日(土) 9:02~9:34 第2会場

司会：岡山大学病院 消化器内科 山崎 泰史

コメンテーター：鳥取大学医学部 消化器・腎臓内科学分野 吉田 亮

E-JR05 十二指腸主乳頭近傍のカルチノイドに対してunder-gel EMRにて切除しえた1例

<sup>1</sup>国立病院機構岩国医療センター 消化器内科、<sup>2</sup>岡山大学病院 消化器内科  
浜田 健太郎<sup>1</sup>、田中 彰一<sup>1</sup>、田口 健一<sup>1</sup>、亀高 大介<sup>1</sup>、上田 英次郎<sup>1</sup>、  
石原 裕基<sup>1</sup>、藤本 剛<sup>1</sup>、山崎 泰史<sup>2</sup>

E-JR06 急速に全身状態が増悪した胃十二指腸血管肉腫の一例

山口赤十字病院 消化器内科  
有馬 菜月、才木 琢登、原田 英、鍛冶屋 裕、谷口 義章、鈴木 俊幸、  
岡田 正史、末兼 浩史



E-JR07 嘔気を契機に診断に至った原発性小腸癌の1例  
<sup>1</sup>J A 尾道総合病院 初期臨床研修医、<sup>2</sup>J A 尾道総合病院 消化器内科、  
<sup>3</sup>J A 尾道総合病院 病理診断科  
佐々木 澄子<sup>1</sup>、飯尾 澄夫<sup>2</sup>、久保 浩介<sup>2</sup>、圓山 聡<sup>2</sup>、池田 守登<sup>2</sup>、  
平昭 衣梨<sup>2</sup>、津島 健<sup>2</sup>、清水 晃典<sup>2</sup>、片村 嘉男<sup>2</sup>、北村 正輔<sup>2</sup>、  
小野川 靖二<sup>2</sup>、平野 巨通<sup>2</sup>、花田 敬士<sup>2</sup>、米原 修治<sup>3</sup>

E-JR08 内視鏡的粘膜下層剥離術にて治療した大腸動静脈奇形の1例  
<sup>1</sup>広島市立北部医療センター安佐市民病院 消化器内科、<sup>2</sup>同 内視鏡内科、  
<sup>3</sup>同 病理診断科  
三浦 功大朗<sup>1</sup>、青山 大輝<sup>1</sup>、長尾 暁憲<sup>1</sup>、月元 天啓<sup>1</sup>、山根 大寛<sup>1</sup>、  
才野 正新<sup>1</sup>、関藤 剛<sup>1</sup>、嶋田 賢次郎<sup>2</sup>、柁木 慶一<sup>1</sup>、朝山 直樹<sup>1</sup>、  
本田 洋士<sup>1</sup>、行武 正伸<sup>1</sup>、福本 晃<sup>2</sup>、向井 伸一<sup>1</sup>、金子 真弓<sup>3</sup>、永田 信二<sup>1</sup>

## 大腸 12月10日(土) 9:34~10:06 第2会場

司会：岡山済生会総合病院 内科 原田 馨太

コメンテーター：島根県立中央病院 消化器科 藤代 浩史

E-JR09 上行結腸びらんを契機に診断した腸管スピロヘータ症の1例  
<sup>1</sup>県立広島病院 内視鏡内科、<sup>2</sup>同 消化器内科  
稲本 絢<sup>1</sup>、佐野村 洋次<sup>1</sup>、平野 ななみ<sup>1</sup>、網岡 祐生<sup>2</sup>、北台 友貴<sup>1</sup>、  
久野 優人<sup>1</sup>、迫 友紀子<sup>1</sup>、齋藤 裕平<sup>2</sup>、東山 真<sup>1</sup>、小道 大輔<sup>2</sup>、平本 智樹<sup>1</sup>、  
佐々木 民人<sup>2</sup>、平賀 裕子<sup>1</sup>、北本 幹也<sup>2</sup>、渡邊 千之<sup>1</sup>

E-JR10 非典型的な内視鏡所見を呈したサイトメガロウイルス腸炎の2症例  
<sup>1</sup>呉共済病院 総合診療科、<sup>2</sup>呉共済病院 消化器内科  
松本 滯耶<sup>1</sup>、吉岡 京子<sup>2</sup>、田中 義大<sup>2</sup>、阿座上 隆広<sup>2</sup>、畠山 剛<sup>2</sup>、  
野間 文次郎<sup>2</sup>、児玉 寛治<sup>2</sup>、岡本 志朗<sup>2</sup>

E-JR11 難治性急性出血性直腸潰瘍にエカベトナトリウム製剤注腸が著効した1例  
<sup>1</sup>広島大学病院 内視鏡診療科、<sup>2</sup>広島大学病院 消化器・代謝内科、  
<sup>3</sup>広島大学病院 消化器内視鏡医学  
澤村 まどか<sup>1</sup>、壺井 章克<sup>1</sup>、岡 志郎<sup>2</sup>、竹本 裕紀<sup>2</sup>、竹原 悠大<sup>2</sup>、森元 晋<sup>2</sup>、  
石橋 一樹<sup>2</sup>、小西 宏奈<sup>2</sup>、松原 由佳<sup>2</sup>、山本 紀子<sup>2</sup>、隅岡 昭彦<sup>2</sup>、  
下原 康嗣<sup>2</sup>、山下 賢<sup>1</sup>、田中 秀典<sup>1</sup>、瀧川 英彦<sup>1</sup>、小刀 崇弘<sup>1</sup>、林 亮平<sup>1</sup>、  
弓削 亮<sup>1</sup>、卜部 祐司<sup>3</sup>、田中 信治<sup>1</sup>

E-JR12 内視鏡的止血が困難であった前立腺生検後の直腸AVM出血の一例  
<sup>1</sup>国立病院機構 東広島医療センター 初期臨床研修医、  
<sup>2</sup>国立病院機構 東広島医療センター 消化器内科、  
<sup>3</sup>国立病院機構 東広島医療センター 放射線科、  
<sup>4</sup>国立病院機構 東広島医療センター 外科  
間所 駿平<sup>1</sup>、平野 大樹<sup>2</sup>、河村 良太<sup>2</sup>、井川 敦<sup>2</sup>、岡崎 彰仁<sup>2</sup>、苗代 典昭<sup>2</sup>、  
濱田 博重<sup>2</sup>、富吉 秀樹<sup>3</sup>、豊田 和広<sup>4</sup>

## 胆・膵

12月10日(土) 10:06~10:38 第2会場

司会：山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学 末永 成之

コメンテーター：JA尾道総合病院 消化器内科 花田 敬士

E-JR13 噴出性の胆道出血に対して covered SEMS が有用であった肝門部領域胆管癌の一例

<sup>1</sup>川崎医科大学 臨床教育研修センター、<sup>2</sup>川崎医科大学 総合内科学  
木村 由美<sup>1</sup>、谷川 朋弘<sup>2</sup>、河田 真由子<sup>2</sup>、石井 克憲<sup>2</sup>、浦田 矩代<sup>2</sup>、  
西野 謙<sup>2</sup>、末廣 満彦<sup>2</sup>、川中 美和<sup>2</sup>、春間 賢<sup>2</sup>、河本 博文<sup>2</sup>

E-JR14 EUS が診断に有用だった腎細胞癌の膵転移再発の1例

<sup>1</sup>松江生協病院 初期臨床研修医、<sup>2</sup>松江生協病院 消化器内科  
齊間 明日美<sup>1</sup>、角田 宏明<sup>2</sup>、福田 浩介<sup>2</sup>、数森 秀章<sup>2</sup>、大野 康彦<sup>2</sup>、  
大西 浩二<sup>2</sup>

E-JR15 Billroth-II 法再建胃症例に発症した肝内結石に対して経口胆道鏡下電気水圧衝撃波結石破碎術が有効であった一例

JCHO 徳山中央病院 消化器内科  
長江 麻由、仙譽 学、品川 右京、吉富 晋悟、白築 祥吾、中村 宗剛、  
植木谷 俊之、沖田 幸祐、近藤 哲、横山 雄一郎

E-JR16 同時発症した十二指腸狭窄と胆嚢炎に対し、十二指腸ステント留置と EUS-GBD を施行した一例

山口県済生会下関総合病院 消化器内科  
倉八 孝行、播磨 博文、作田 美穂、川野 道隆、花園 忠相、森 健治

## 胆・膵・その他

12月10日(土) 10:38~11:02 第2会場

司会：広島大学病院 消化器内科 石井 康隆

コメンテーター：川崎医科大学 総合医療センター 河本 博文

E-JR17 肝切除後に生じた胆管気管支瘻に対し EUS ガイド下ランデブー法を施行した1例

<sup>1</sup>済生会山口総合病院 消化器内科、<sup>2</sup>済生会山口総合病院 外科  
上田 航平<sup>1</sup>、石垣 賀子<sup>1</sup>、上杉 尚正<sup>2</sup>、日高 勲<sup>1</sup>、原田 稔也<sup>1</sup>、花田 浩<sup>1</sup>

E-JR18 EUS-FNA により診断し得た脾臓 sclerosing angiomatoid nodular transformation (SANT)の一例

<sup>1</sup>津山中央病院 内科、<sup>2</sup>津山中央病院 病理部  
大内 智貴<sup>1</sup>、小川 泰司<sup>1</sup>、井上 省吾<sup>1</sup>、松原 弘樹<sup>1</sup>、依藤 駿輔<sup>1</sup>、  
狩野 綾乃<sup>1</sup>、香川 大樹<sup>1</sup>、西尾 綾乃<sup>1</sup>、吉川 知輝<sup>1</sup>、原田 圭<sup>1</sup>、木村 彰吾<sup>1</sup>、  
大森 正泰<sup>1</sup>、榮 浩行<sup>1</sup>、神崎 洋光<sup>1</sup>、堀 圭介<sup>1</sup>、竹中 龍太<sup>1</sup>、藤木 茂篤<sup>1</sup>、  
三宅 孝佳<sup>2</sup>

E-JR19 EUS-FNA で胃アニサキス症の診断が可能であった 1 例

<sup>1</sup>鳥取大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター、

<sup>2</sup>鳥取大学医学部附属病院 消化器・腎臓内科

川口 真平<sup>1</sup>、孝田 博輝<sup>2</sup>、河口 剛一郎<sup>2</sup>、關 優太<sup>2</sup>、坂本 有里<sup>2</sup>、

山下 太郎<sup>2</sup>、斧山 巧<sup>2</sup>、武田 洋平<sup>2</sup>、松本 和也<sup>2</sup>、磯本 一<sup>2</sup>

# 消化器内視鏡学会中国支部専修医奨励賞

食道・胃

12月10日(土) 8:30~9:02 第4会場

司会：岡山大学病院 消化器内科 岩室 雅也

コメンテーター：鳥取赤十字病院 第一内科 田中 久雄

E-SR01 薬物治療抵抗性の症候性食道異所性胃粘膜に内視鏡的治療が奏功した一例

<sup>1</sup>島根大学 医学部 内科学講座第二、<sup>2</sup>益田赤十字病院 消化器内科、  
<sup>3</sup>泉胃腸科医院、<sup>4</sup>島根大学 医学部附属病院 病理部  
木下 泰仁<sup>1</sup>、岡 明彦<sup>1</sup>、柴垣 広太郎<sup>1</sup>、加藤 輝士<sup>1,2</sup>、岸本 健一<sup>1</sup>、  
高橋 佑典<sup>1</sup>、泉 大輔<sup>1,3</sup>、沖本 英子<sup>1</sup>、大嶋 直樹<sup>1</sup>、川島 耕作<sup>1</sup>、  
石村 典久<sup>1</sup>、森 日香<sup>4</sup>、荒木 亜寿香<sup>4</sup>、門田 球一<sup>4</sup>、石原 俊治<sup>1</sup>

E-SR02 胃に発生した crystal-storing histiocytosis の 1 例

<sup>1</sup>山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学、  
<sup>2</sup>山口大学医学部附属病院 光学医療診療部、  
<sup>3</sup>山口大学医学部保健学科 基礎検査学分野  
瀬戸 啓介<sup>1</sup>、瀬戸 啓介<sup>1</sup>、五嶋 敦史<sup>1</sup>、畠中 駿<sup>1</sup>、吉松 祐希<sup>1</sup>、山本 一太<sup>1</sup>、  
中村 克彦<sup>1</sup>、合馬 若那<sup>1</sup>、青山 将司<sup>1</sup>、山岡 祐子<sup>1</sup>、小川 亮<sup>1</sup>、浜辺 功一<sup>1</sup>、  
橋本 真一<sup>2</sup>、西川 潤<sup>3</sup>、高見 太郎<sup>1</sup>

E-SR03 14年間経過を観察することができた胃底腺型胃癌の1例

<sup>1</sup>鳥取県立中央病院 消化器内科、<sup>2</sup>鳥取大学医学部 消化器・腎臓内科学  
三嶋 豪志<sup>1</sup>、柳谷 淳志<sup>1</sup>、濱本 航<sup>1</sup>、岡田 智之<sup>1</sup>、岩本 拓<sup>1</sup>、岡本 敏明<sup>1</sup>、  
前田 和範<sup>1</sup>、田中 究<sup>1</sup>、磯本 一<sup>2</sup>

E-SR04 脾仮性動脈瘤胃穿破に対するコイル塞栓術後の経過中にコイルの胃内脱落を観察した1例

地域医療機能推進機構 徳山中央病院 消化器内科  
品川 右京、中村 宗剛、吉富 晋悟、白築 祥吾、植木谷 俊之、仙譽 学、  
沖田 幸祐、横山 雄一郎、近藤 哲

胃・小腸

12月10日(土) 9:02~9:34 第4会場

司会：周東総合病院 消化器内科 清時 秀

コメンテーター：島根大学医学部 内科学第二 石村 典久

E-SR05 胃瘻造設後のバンパー埋没症候群に対して Clutch Cutter により加療を行った1例

国立病院機構 岡山医療センター 消化器内科  
沼本 紘輝、清水 慎一、梅川 剛、光宗 真佑、永原 華子、佐柿 司、  
若槻 俊之、福本 康史、古立 真一、万波 智彦

E-SR06 胃粘膜下に完全迷入した魚骨を内視鏡下粘膜切開術にて摘出した 1 例  
<sup>1</sup>中国労災病院 消化器内科、<sup>2</sup>中国労災病院 健診部  
折出 ゆうか<sup>1</sup>、畑 幸作<sup>1</sup>、山本 卓哉<sup>1</sup>、重信 修宇也<sup>1</sup>、盛生 慶<sup>1</sup>、  
実綿 倫宏<sup>1</sup>、毛利 輝生<sup>1</sup>、沼田 義弘<sup>2</sup>、久賀 祥男<sup>1</sup>、守屋 尚<sup>1</sup>、大屋 敏秀<sup>2</sup>

E-SR07 繰り返し消化管出血を来した難治性十二指腸潰瘍の一例  
<sup>1</sup>広島市立広島市民病院 内科、<sup>2</sup>広島市立広島市民病院 病理診断科、  
<sup>3</sup>広島市立広島市民病院 内視鏡内科  
横山 誠人<sup>1</sup>、宮原 孝治<sup>1</sup>、碓井 亨<sup>1</sup>、中村 鉄<sup>1</sup>、大岡 達子<sup>1</sup>、操田 智之<sup>1</sup>、  
三田村 祐里<sup>1</sup>、宮原 恵実<sup>1</sup>、水島 秀崇<sup>1</sup>、佐々木 悠貴<sup>1</sup>、大林 由佳<sup>1</sup>、  
安部 真<sup>1</sup>、二宮 悠樹<sup>1</sup>、森藤 由記<sup>1</sup>、國弘 真己<sup>1</sup>、藪下 広樹<sup>2</sup>、植松 周二<sup>1</sup>、  
中川 昌浩<sup>3</sup>

E-SR08 パテンシーカプセルの滞留が発見の契機となった原発性小腸癌の 1 例  
国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科  
菅田 修平、楠 龍策、桑井 寿雄、加藤 尚宏、浜田 拓郎、古谷 奈緒、  
水本 健、田丸 弓弦、山口 厚、河野 博孝、高野 弘嗣

## 大腸

12月10日(土) 9:34~9:58 第4会場

司会：岡山大学病院 光学医療診療部 衣笠 秀明

コメンテーター：広島市立北部医療センター 安佐市民病院 消化器内科 永田 信二

E-SR09 出血源の同定に Red dichromatic imaging が有用であった大腸 angiodysplasia の 1 例  
<sup>1</sup>広島市立北部医療センター安佐市民病院 消化器内科、<sup>2</sup>同 内視鏡内科  
長尾 暁憲<sup>1</sup>、青山 大輝<sup>1</sup>、月元 天啓<sup>1</sup>、山根 大寛<sup>1</sup>、才野 正新<sup>1</sup>、關藤 剛<sup>1</sup>、  
鳴田 賢次郎<sup>2</sup>、榎木 慶一<sup>1</sup>、朝山 直樹<sup>1</sup>、本田 洋二<sup>1</sup>、行武 正伸<sup>1</sup>、  
福本 晃<sup>2</sup>、向井 伸一<sup>1</sup>、永田 信二<sup>1</sup>

E-SR10 若年男性の腸結核の 1 例  
国立病院機構福山医療センター  
石川 順一、伏見 崇、何本 雄太、須山 敦仁、住井 裕梨、住井 遼平、  
門脇 由華、原 友太、上田 祐也、坂田 雅浩、藤田 勲、堀井 城一郎、  
豊川 達也

E-SR11 Cronkhite-Canada 症候群の診断 10 年後の経過観察中に直腸癌を合併した一例  
山口赤十字病院 消化器内科  
鍛冶屋 祐、原田 英、才木 琢登、鈴木 俊幸、岡田 正史、末兼 浩史

E-SR12 切除断端に High-grade PanIN を認めた Stage0 膵体部癌術後の残膵に対して SPACE を施行した 1 例

<sup>1</sup>JJA 尾道総合病院 消化器内科、<sup>2</sup>JJA 尾道総合病院 病理診断科  
久保 浩介<sup>1</sup>、清水 晃典<sup>1</sup>、津島 健<sup>1</sup>、池田 守登<sup>1</sup>、圓山 聡<sup>1</sup>、飯尾 澄夫<sup>1</sup>、  
平昭 衣梨<sup>1</sup>、北村 正輔<sup>1</sup>、片村 嘉男<sup>1</sup>、小野川 靖二<sup>1</sup>、平野 巨通<sup>1</sup>、  
花田 敬士<sup>1</sup>、米原 修二<sup>2</sup>、田妻 進<sup>1</sup>

E-SR13 当院での術後再建腸管に対する ERCP の臨床的特徴

鳥取大学医学部附属病院 統合内科医学講座 消化器・腎臓内科  
關 優太、武田 洋平、坂本 有里、孝田 博輝、山下 太郎、斧山 巧、磯本 一

E-SR14 副乳頭のカニューレーションに 2 devices in 1 channel method が有効であった膵管癒合不全の一例

福山市民病院  
越智 清暁、小川 恒由、藤田 亮、矢杉 賢吾、田尻 和也、岡 寿紀、  
皿谷 洋祐、小林 沙代、名和 徹、植木 亨

E-SR15 網嚢に穿通した感染性肝嚢胞に対し超音波内視鏡下嚢胞ドレナージを施行した一例

市立三次中央病院  
大田垣 真、栗原 啓介、小田部 和果、橋本 晃、稲垣 克哲、中村 耕樹、  
永井 健太、濱田 敏秀

# 消化器内視鏡学会一般演題

食道・胃

12月10日(土) 15:30~16:05 第4会場

司会：広島大学病院 消化器内科 弓削 亮

コメンテーター：鳥取県立中央病院 消化器内科 柳谷 淳志

E-01 難治性逆流性食道炎に対してARMAが有効であった1例

鳥取大学医学部附属病院

池淵 雄一郎、金築 駿吾、橋本 健志、吉田 由紀奈、枝野 未来、菓 裕貴、  
吉田 亮、河口 剛一郎、八島 一夫、磯本 一

E-02 Linitis plastica型胃癌の診断に超音波内視鏡ガイド下針生検が有用であった1例

岡山大学病院 消化器内科

佐藤 亮介、寺澤 裕之、松本 和幸、松三 明宏、宮本 和也、森本 光作、  
藤井 佑樹、山崎 辰洋、内田 大輔、堤 康一郎、堀口 繁、加藤 博也

E-03 びまん性の発赤を認めたボノプラザン(VPZ)関連胃症の一例

<sup>1</sup> 山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学、

<sup>2</sup> 山口大学医学部附属病院 光学医療診療部、

<sup>3</sup> 山口大学大学院医学系研究科 基礎検査学分野

中村 克彦<sup>1</sup>、浜辺 功一<sup>1</sup>、瀬戸 啓介<sup>1</sup>、畠中 駿<sup>1</sup>、吉松 祐希<sup>1</sup>、山本 一太<sup>1</sup>、  
合馬 若那<sup>1</sup>、青山 将司<sup>1</sup>、山岡 祐子<sup>1</sup>、小川 亮<sup>1</sup>、五嶋 敦史<sup>1</sup>、橋本 真一<sup>2</sup>、  
西川 潤<sup>3</sup>、高見 太郎<sup>1</sup>

E-04 保存的治療により軽快したアルカリ性台所用漂白剤誤飲による腐食性胃炎の1例

国立病院機構 福山医療センター 消化器内科

門脇 由華、堀井 城一郎、須山 敦仁、何本 佑太、住井 裕梨、石川 順一、  
住井 遼平、原 友太、伏見 崇、上田 祐也、坂田 雅浩、野間 康宏、  
藤田 勲生、豊川 達也

E-05 上部消化管出血を契機に診断された成人T細胞白血病リンパ腫(ATLL)の一例

関門医療センター

原野 恵、吉田 拓生、千原 大典、坂口 栄樹、戒能 聖治、柳井 秀雄

小腸・大腸

12月10日(土) 16:05~16:40 第4会場

司会：広島大学病院 内視鏡診療科 林 亮平

コメンテーター：藤原医院 胃腸科内科 藤原 崇

E-06 十二指腸憩室内の出血性潰瘍に対して透明フード装着直視内視鏡で止血が得られた一例

<sup>1</sup> 庄原赤十字病院 内科、<sup>2</sup> 庄原赤十字病院 消化器内科

眞田 莉花<sup>1</sup>、毛利 律生<sup>2</sup>、河原 倫彦<sup>1</sup>、末田 咲<sup>1</sup>、江盛 智明<sup>1</sup>、松本 健太<sup>2</sup>、  
服部 宜裕<sup>1</sup>、鎌田 耕治<sup>1</sup>、中島 浩一郎<sup>1</sup>



- E-07 腸重積を発症し、内視鏡的に治療した若年者の横行結腸腺腫の一例  
<sup>1</sup>岡山赤十字病院 消化器内科、<sup>2</sup>岡山赤十字病院 肝臓内科  
 辻野 友樹<sup>1</sup>、井上 雅文<sup>1</sup>、田嶋 宏一郎<sup>1</sup>、武田 和宏<sup>1</sup>、中山 博誉<sup>1</sup>、  
 筒井 智章<sup>1</sup>、木山 健太<sup>1</sup>、秋元 悠<sup>1</sup>、安井 稔博<sup>1</sup>、秋田 光洋<sup>1</sup>、原田 亮<sup>1</sup>、  
 歳森 淳一<sup>2</sup>、小橋 春彦<sup>2</sup>
- E-08 Serrated polyposis syndrome を背景として Sessile serrated lesion with  
 dysplasia に印環細胞癌を伴った大腸粘膜内癌の1例  
 鳥取大学 医学部 消化器・腎臓内科学分野  
 金築 駿吾、吉田 亮、橋本 健志、枝野 未来、菓 裕貴、池淵 雄一郎、  
 河口 剛一郎、八島 一夫、磯本 一
- E-09 長期透析療法中に lymphocytic colitis を発症した一例  
 下関医療センター 消化器内科  
 飯田 武、松田 まどか、松田 崇史、加藤 彰、山下 智省
- E-10 大腸内視鏡検査が臨床診断に有用であった腸チフスの1例  
 セントラル病院 内科  
 北村 悟

## 一般演題部門賞

12月10日(土) 16:40~17:20 第4会場

司会：佐々木外科病院 内科 佐々木 翔

コメンテーター：川崎医科大学 消化器内科学 梅垣 英次

- E-11 全身麻酔下での食道 ESD の有用性の検討  
<sup>1</sup>山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学、  
<sup>2</sup>山口大学医学部附属病院 光学医療診療部、  
<sup>3</sup>山口大学医学部保健学科 基礎検査学分野  
 畠中 駿<sup>1</sup>、浜辺 功一<sup>1</sup>、瀬戸 啓介<sup>1</sup>、吉松 祐希<sup>1</sup>、合馬 若那<sup>1</sup>、中村 克彦<sup>1</sup>、  
 山本 一太<sup>1</sup>、青山 将司<sup>1</sup>、松本 怜子<sup>1</sup>、藤村 寛之<sup>1</sup>、小川 亮<sup>1</sup>、西村 達朗<sup>1</sup>、  
 五嶋 敦史<sup>1</sup>、石川 剛<sup>1</sup>、橋本 真一<sup>2</sup>、西川 潤<sup>3</sup>、高見 太郎<sup>1</sup>
- E-12 胃・食道静脈瘤破裂に対する内視鏡治療と転帰：大規模リアルワールドデータを用いた検討  
<sup>1</sup>倉敷中央病院 消化器内科、<sup>2</sup>京都大学大学院医学研究科 消化器内科学、  
<sup>3</sup>倉敷中央病院 臨床研究センター、<sup>4</sup>倉敷中央病院 耳鼻咽喉科、  
<sup>5</sup>経済産業省 医療・福祉機器産業室、<sup>6</sup>倉敷中央病院 救命救急センター  
 上野 真行<sup>1,2</sup>、藤原 崇志<sup>3,4,5</sup>、徳増 裕宣<sup>3</sup>、萱原 隆久<sup>1</sup>、高島 弘行<sup>1</sup>、  
 守本 洋一<sup>1</sup>、福岡 敏雄<sup>6</sup>、水野 元夫<sup>1</sup>



E-13 内視鏡的粘膜下層剥離術を行なった早期胎児消化管類似癌の1例  
<sup>1</sup>鳥根県立中央病院 消化器科、<sup>2</sup>鳥根県立中央病院 内視鏡科、  
<sup>3</sup>鳥根県立中央病院 肝臓内科、<sup>4</sup>鳥根県立中央病院 病理組織診断科  
田中 晋作<sup>1</sup>、宮岡 洋一<sup>2</sup>、日野 考信<sup>1</sup>、藤原 文<sup>1</sup>、塚野 航介<sup>1</sup>、  
小川 さや香<sup>1</sup>、山之内 智志<sup>1</sup>、田中 雅樹<sup>2</sup>、三宅 達也<sup>3</sup>、藤代 浩史<sup>1</sup>、  
高下 成明<sup>1</sup>、大沼 秀行<sup>4</sup>

E-14 パゾパニブによる薬剤性腸炎の1例  
<sup>1</sup>広島大学病院 内視鏡診療科、<sup>2</sup>広島大学病院 IBD センター、  
<sup>3</sup>広島大学病院 消化器・代謝内科、  
<sup>4</sup>広島大学病院 広島臨床研究開発支援センター、  
<sup>5</sup>広島大学病院 消化器内視鏡医学講座、<sup>6</sup>広島大学大学院 分子病理学、  
<sup>7</sup>広島都市学園大学 健康科学部  
有吉 美紗<sup>1</sup>、林 亮平<sup>1,2</sup>、上野 義隆<sup>1,2</sup>、山本 紀子<sup>3</sup>、高砂 健<sup>3</sup>、山下 賢<sup>1,2</sup>、  
檜山 雄一<sup>4</sup>、瀧川 英彦<sup>1</sup>、弓削 亮<sup>1</sup>、卜部 祐司<sup>5</sup>、大上 直秀<sup>6</sup>、嶋本 文雄<sup>7</sup>、  
岡 志郎<sup>3</sup>、田中 信治<sup>1,2</sup>

E-15 経口胆道鏡下生検で診断し得た肝細胞癌による胆管内腫瘍栓の1例  
<sup>1</sup>鳥取県立中央病院、<sup>2</sup>鳥取大学医学部附属病院 消化器・腎臓内科  
濱本 航<sup>1</sup>、三嶋 豪志<sup>1</sup>、岡田 智之<sup>1</sup>、岩本 拓<sup>1</sup>、岡本 敏明<sup>1</sup>、前田 和範<sup>1</sup>、  
柳谷 淳志<sup>1</sup>、田中 究<sup>1</sup>、磯本 一<sup>2</sup>

## 胆・膵

12月11日(日) 8:30~8:51 第2会場

司会：山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学 篠田 崇平

コメンテーター：広島大学消化器内科 壺井 智史

E-16 SpyGlass DS による EHL と胆道鏡用バスケットが有用であった肝内結石の1例  
岡山大学病院 消化器内科  
松三 明宏、藤井 佑樹、松本 和幸、小幡 泰介、織田 崇志、菊池 達也、  
宮本 和也、森本 光作、寺澤 裕之、山崎 辰洋、内田 大輔、堀口 繁、  
堤 康一郎、加藤 博也

E-17 医原性主膵管損傷に対して EUS-PD が有効であった一例  
岡山大学病院 消化器内科  
大里 俊樹、宮本 和也、小幡 泰介、織田 崇志、菊池 達也、松三 明宏、  
森本 光作、寺澤 裕之、藤井 佑樹、山崎 辰洋、松本 和幸、堀口 繁、  
堤 康一郎、加藤 博也

E-18 膵石の十二指腸乳頭部嵌頓による急性胆管炎・膵炎に対して内視鏡治療を行った2例  
<sup>1</sup>松江赤十字病院 消化器内科、<sup>2</sup>松江赤十字病院 内視鏡科、  
<sup>3</sup>松江赤十字病院 検査部  
野津 巧<sup>1</sup>、結城 崇史<sup>2</sup>、安藤 選人<sup>1</sup>、戎谷 悠里<sup>1</sup>、板倉 由幸<sup>2</sup>、多田 育賢<sup>1</sup>、  
花岡 拓哉<sup>1</sup>、串山 義則<sup>1</sup>、内田 靖<sup>3</sup>

## 胆・膵・その他

12月11日(日) 8:51~9:12 第2会場

司会：島根大学医学部 第2内科 福庭 暢彦

コメンテーター：山口労災病院 消化器内科 戒能 美雪

### E-19 重症急性膵炎を契機に診断されたIPMCの1例

山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学

浜本 佳織、末永 成之、矢田 祥子、津山 高典、天野 彰吾、高見 太郎

### E-20 経口膵管鏡にて主膵管内進展範囲を診断しえたIPMCの1例

<sup>1</sup>広島大学病院 消化器・代謝内科、<sup>2</sup>広島大学病院 消化器外科、

<sup>3</sup>広島大学病院 臨床病理部

中村 一樹<sup>1</sup>、壺井 智史<sup>1</sup>、芹川 正浩<sup>1</sup>、石井 康隆<sup>1</sup>、辰川裕美子 裕美子<sup>1</sup>、

中村 真也<sup>1</sup>、平野 哲朗<sup>1</sup>、池本 珠莉<sup>1</sup>、清下 裕介<sup>1</sup>、佐伯 翔<sup>1</sup>、田村 陽介<sup>1</sup>、

宮本 明香<sup>1</sup>、古川 大<sup>1</sup>、飯島 徳章<sup>1</sup>、山下 由美子<sup>1</sup>、上村 健一郎<sup>2</sup>、

有廣 光司<sup>3</sup>、岡 志郎<sup>1</sup>

### E-21 EUS-FNAにて診断したメトトレキサート関連リンパ増殖性疾患の1例

鳥取大学 医学部 附属病院

坂本 有里、武田 洋平、關 優太、孝田 博輝、山下 太郎、斧山 巧、磯本 一

## 実地医家部門

12月11日(日) 9:12~9:52 第2会場

司会：医療法人 石田病院 木村 茂

コメンテーター：水町内科消化器科医院 水町 宗治

### E-22 胃粘膜にリンパ濾胞過形成を呈した濾胞性リンパ腫の1例

河村内科消化器クリニック

河村 徹、河村 歩、住元 旭、河村 讓

### E-23 健診受診例における十二指腸腫瘍性病変の頻度に関する検討

島根県環境保健公社総合健診センター

沖本 英子、岸 加奈子、坂本 詩恵、足立 経一

### E-24 大腸内視鏡が巨大な食道裂孔ヘルニア内に迷入した1例

佐々木外科病院 内科

佐々木 翔、酒井 勉、古賀 博子

### E-25 下痢、体重減少で発症したCronkhite-Canada syndromeの一例

山陽小野田市民病院

時山 裕、廣瀬 真弓、山内 由里佳

E-26 コンベックス型超音波内視鏡で診断し StagerIA で切除可能であった IPMC の 1 例

<sup>1</sup>長門総合病院 消化器内科、<sup>2</sup>山口県済生会山口総合病院 消化器内科、  
<sup>3</sup>山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学、<sup>4</sup>長門総合病院 外科、  
<sup>5</sup>山口大学大学院医学系研究科 病理形態学  
藤本 祐子<sup>1</sup>、石垣 賀子<sup>2</sup>、山口 裕樹<sup>1</sup>、三谷 伸之<sup>1</sup>、末永 成之<sup>3</sup>、  
重田 匡利<sup>4</sup>、河野 裕夫<sup>5</sup>、永富 裕二<sup>1</sup>